



第12回まつもと子ども未来委員会の報告

平成29年2月7日

第2期の第12回目まつもと子ども未来委員会は、平成29年1月22日（日）あがたの森文化会館で行いました。この日は、35人の委員のうち、小学校5年生から中学3年生までの、10人の委員が出席しました。進行は、副委員長にお願いしました。

1 「子どもの権利条例のあるまち松本」のポスター作り

前回始めた、ポスター作りの続きをしました。前回でほとんど下書きができていたので、今回、完成させることができました。カラフルにして、いろんな人の目にとまるように作りました。完成したポスターは、別紙のとおりです。

ポスターは、最初は、市役所や児童館に貼る予定でした。ですが、ポスター作りのことを知った市長さんが、大人の人にも見てもらえる場所に貼ることを提案してくれたので、ほかにも貼りたい場所はないか、考えてみました。

■ 市からの提案

○ 保健センター

赤ちゃんや大人の健康診断けんこうしんだんを行う場所なので、赤ちゃんがいる家の人などに見てもらえる。

○ 福祉ひろば

健康のための相談や教室を行う場所なので、いろんな年代の人に見てもらえる。

■ みんなからの提案

○ まつもと空港・松本駅

松本市民ではない人にも松本市の条例のことを知ってもらえる。

○ 小学校・中学校・高校

児童センターに行かない子どもにも見てもらえる。

○ チラシにして学校からみんなに配ってもらう

ポスターだと見ないで通りすぎる人もいるので、チラシにしてみんなに見てもらう。

→ チラシ用に大きさを小さくしたとき、文字が見えづらくなかないか、みんなに配れるだけの枚数を印刷できるか、などを確認します。



今回提案した場所について、貼ってもらうスペースがあるかどうかなどを確認して、結果を教えてくださいました。

2 花いっぱい運動について

松本市の公園緑地課から、花いっぱい運動のことや市内の公園のことで、みんなの感じていることを聞くためのアンケートがありました。内容は、「花いっぱい運動を知っているかどうか」や「花や木のこと」などでした。今回の委員会で回収したので、みんなからどんな意見があったかは、次回の委員会のときに教えてくれるそうです。

3 未来の学都を考える

教室を移動して、学都松本推進協議会すいしんきょうぎかいの人たちや教育関係の大人の人といっしょに未来の学都を考える話し合いに参加しました。グループに分かれて、「ふるさと松本で学んでうれしかったこと」「学んだことで、ほかの人に伝えたいこと」を話し合ってから、みんなに発表しました。



▼みんなからの意見（一部）

学んでうれしかったこと	ほかの人に伝えたいこと
・三九郎のこと ・自然のこと、水のこと ・未来委員会で友だちができること ・あいさつがすすんでできること ・市長さんへの提言のこと ・遺跡の発掘体験をしたこと	・井戸や川のこと ・松本が花いっぱい運動の始まった場所だということ ・松本の行事・歴史 ・松本は楽しい！ ・遺物を取り上げることだけが発掘ではない



一緒に話し合いをした大人の人からは、「しっかりした子ばかりで、頼もしい」というお話がありました。

今回話し合ったことは、今度の9月にある学都松本フォーラムの参考にしてもらえるそうです。

最後に、今回の話し合いをふまえて、これからの決意を紙に書き、記念撮影さつえいしました。



次回は、2月26日（日）あがたの森文化会館で開催します。次回が最後の委員会で、これまでのふり返しなどをします。